

教育 かしま

創刊号

発行日

平成19年7月15日

発行

鹿嶋市教育委員会

連絡先

鹿嶋市教育委員会 教育総務課

Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進していくための情報を掲載していきます。



▲豊津小学校授業風景

「地域の子どもは地域で、
鹿嶋の子どもは鹿嶋で育てる」

鹿嶋市では、『新鹿嶋市総合計画』の「世界に羽ばたく人づくりを進めるまち 個性豊かな教育のまちづくり」に基づき、平成16年に鹿嶋市教育基本計画を策定しました。この基本計画では、子どもたちの将来のための教育を活性化するため、学校現場や教育行政だけでなく、家庭や地域の関わりをより重要視した『地域で育てる鹿嶋っ子プラン』を柱の一つにしています。

『鹿嶋っ子』育成については、家庭や地域、学校と行政がお互いに連携して子どもたちのことを見守りながら、それぞれが協力し合い、育てていくという考え方のもと、「地域の子どもは地域で、鹿嶋の子どもは鹿嶋で育てる」という理念を打ち出しています。一人ひとりの能力を開発し、豊かな人間性を培うためには、家庭教育や地域の果たす役割は重要であると考えています。

中学校の先生の他に、鹿嶋市が独自に小学校児童の基礎学力向上のサポートのためのALTアシスタントティーチャーやTTティーチング、小中学校の英語学習のサポートをするALTアシスタントランゲージティーチャー、中学校の英語・国語・数学の教科をサポートする学習指導補助員、さらには平成19年度より英語特区の認定を受け、小学校の英語教科導入のためのNLTネイティブランゲージティーチャーを配置し、子どもたちの教育を支援する体制を整備しています。この他にも、小中学校児童生徒体験活動や特別活動の充実のための鹿嶋市独自の教育施策を展開していきます。

未来の鹿嶋市を担う子どもたちを、文化の香りのする豊かな環境の中で育て、子どもたちが学ぶ楽しさを感じ、安全で楽しい学校生活を送れるよう皆様方のご協力をいただきながら教育委員会として一層努力していきます。

今後も、本紙「教育かしま」をとおして、鹿嶋市の教育情報を分かりやすく紹介していきます。



地域に根ざした特色ある

教育活動の充実



▲ふるさとふれあい福祉での施設訪問

れば良いかを学校全体で考える場として「仲良しフォーラム」を実施しています。

昨年度は、子どもたちの発達に応じた内容でフォーラムを開いた方がよいということで、低学年では、読み物「ぼくのしっぽはパラシュート」を大きな紙芝居につくりかえ、紙芝居を見た後に話し合いを行いました。中学年では、「野口英世」の幼少時代の話をもとに話し合いを行いました。高学年では、ブロックによるフォーラムが実施されました。

これらの運営や大まかな内容については、各学年で話し合いを行い、その結果をもとに、代表委員会で決定していきます。

仲良しフォーラムの活動は友だちの良さや大切さについて考えたり、より良い学級づくりについて考える良い機会となっています。

本校では、みんなが明るく仲良く生活していくためには、どうす

地域への思いを深める学習を

大同東小学校



▲調べたことを発表し、理解を共有しました

また、鹿嶋市指定の特色ある教育活動の学習の成果を示す機会として、「ふるさと学習発表会」を実施しました。

「ふるさと学習」は、学習をとおして地域の大人への信頼や地域に対する興味や関心が高まることをねらいとして行いました。

低学年では、生活科で、3年生以上の学年については、社会科や総合的な学習の時間で、ふるさとの「ひと、もの、こと」についてフィールドワークや施設訪問等の

体験活動を多く取り入れて学習を進め、1年生は、「海に行こう春・夏・秋・冬」、2年生は、「こんなすてきな町なんだ」、3年生は、「ピーちゃんの旅」、4年生は、「きょう土につたわるねがい」、5年生は、「NEW大野カルタをつくらう」、6年生は、「ふるさとふれあい福祉と歴史教育」の学習をとおして学んだことや感じたことをいろいろな表現方法を使って発表しました。

子どもたちは、学習をとおして地域への思いや考えを深めることができました。

読書をとおして

本の楽しみを覚える

波野小学校

本校は、児童数が296名、職員が27名の学校です。近くにサッカースタジアム、屋上からは太平洋、キャベツ畑を眺めることができ、自然に囲まれています。

本校では、1週間のうち月・木曜日の2日、朝の読書タイムで1日が始まります。自分で読みたい本を家から持ってきたり、担任が準備した本の中から選んだりして15分間、静かに本を読みます。中には、読書の時間以外にも、少しでも時間があると、進んで読書す



▲読書の時間はみんな集中しています

る児童も増えてきました。1・2年生の学級では、時には担任が読み聞かせをしたり、紙芝居を読むこともありま。その時間をとても楽しみにしており、目を輝かせて聞いています。

また、月に一度「読書アワー」を実施しています。読書への関心を高め、本好きな子どもを育てることをねらいとし、全職員がさまざまな学級を訪問し、担任に代わって読み聞かせをします。今年度の第1回目が先日5月14日に行われました。1年1組では、校長先生が紙芝居を読んでいました。真剣な表情で食い入るように見ている児童がとても印象的でした。読み終わったときには、とても嬉しそうで、優しい笑顔に変わっていました。

本校は、今年度「本だいたすきっ子推進プラン」のモデル校となつていきます。学校図書館の蔵書も充実し、またパソコンを利用して学校にいながら中央図書館の本を借りることができるようになるので、子どもたちもとても楽しみにしています。

今まで以上に本にふれる機会を増やし、本に親しみを持てる環境づくりを推進していきます。

**赤ちゃんの
健やかな成長を願って**
鹿嶋市立中央図書館

図書館では、子育て支援の一環として平成18年度よりブックスタート事業を実施しています。保健センターの4ヶ月検診時に、赤ちゃんと保護者の方に「絵本の読み聞かせ」を行っており、ゆつたりとした絵本の時間を味わっていただいております。『心のミルクを絵本から』ということで、赤ちゃんと保護者の方に絵本の時間を大切にしていただいて、健やかな赤ちゃんの成長を願っております。

開始以来、大変好評をいただいております。本事業がきっかけとなり図書館に通ってくださるようになった親子の方がたくさんいらっしゃいます。

図書館での事業

■中央図書館

開催日時	内容
奇数月 第1土曜日 午後2時～	紙芝居
毎月 第3、4土曜日 午後1時～	子ども映画会
毎月 第2土曜日 午後2時～	おはなし会
毎月 第2水曜日 午後2時30分～	読み聞かせの会
偶数月 第4土曜日 午後1時30分～	大型紙芝居
毎月 第3土曜日 午後2時～	私の読書会

■大野分館

開催日時	内容
毎月 第2土曜日 午後2時～	おはなし会

※詳細については、中央図書館までお問い合わせください。
TEL 83-2510

「絵本の読み聞かせ」以外にも「紙芝居」や「おはなし会」、「子ども映画会」など、親子で参加いただけるさまざまな催し物を実施しております。どうぞご利用ください。

一冊の本との出会いが人生に彩りを添え、人生を大きく変えることもあります。すばらしい本との出会いがありますよう、ぜひ図書館に足を運んでみてください。

●図書及びビデオ等の利用方法

登録が必要です。
(市内在住・在勤、または鹿行地域
在住で4歳以上の方)



▲絵本の読み聞かせの様子

～市民活動の拠点施設としての活用を～

まちづくり市民センター (中央公民館)



まちづくり市民センターは、市民参加によるさまざまなまちづくり活動の拠点施設として、また、市民の皆様の主体的な生涯学習や地域活動を支援する拠点として位置づけられています。そして、市民の憩いの場になることや、分野を越えてさまざまなボランティア活動のネットワークが生まれることや立地条件を生かした広域的な交流拠点としての役割も期待されています。

このような目的や期待に応えるために、現在は大きく五つの事業に取り組んでいます。

一つは、市内10箇所にある地区まちづくりセンターの支援です。

二つ目は、さまざまな市民団体を活動を支援する事業の一環として、活動の拠点となる団体事務室を活用いただき、現在は17団体が事務室を設置しています。

三つ目は、市役所の隣にあった「旧中央公民館」を移転・併設しておりますので、かしま灘楽習塾」などの市民の皆様のさまざまな生涯学習の場として利用いただいております。

四つ目は、フロンティア・アドベンチャーや市民セミナーなどの

自主事業を実施しています。

五つ目に、大学研究機関との連携によるまちづくりを推進するため、市民センター内に「茨城大学地域総合研究所鹿嶋研究センター」を誘致し、市民客員研究員の皆様にも活躍していただいております。また、市民センターには市民ギャラリーもあり、個人又はグループの創作活動の発表や展示会などにも利用できますので、詳しくは気軽にご相談ください。

まちづくり市民センターの18年度利用者総数は約5万3千人と開館当初の約3倍に増加し、各地区まちづくりセンター10館の利用者を合わせると、約26万4千人が利用し、熱心に生涯学習やまちづくり活動に取り組んでいます。

住所：鹿嶋市宮中4631-1
電話：83-1551

教育講演会開催のお知らせ

鹿嶋市教員研修機関

「鹿嶋師範塾」設立記念イベント

みんなで創る教育立市 鹿嶋

～鹿嶋の教育が動いた～

鹿嶋の子どもを鹿嶋で育てるには、心豊かな大人が優しい目で子どもたちを見守ることのできる地域社会であればこそ可能なのです。鹿嶋市はその可能性が高い地域であると私たちは確信し、地域の皆さんとともに「子どもたちの自立と共同への21世紀の旅」へと出発したいと願い、未来の鹿嶋市の教育を描きたいと考えています。

(日時) 平成19年7月29日(日)

9時開場

(開会) 9時20分

(会場) 鹿嶋勤労文化会館ホール

(定員) 750名

(主催) 鹿嶋市・鹿嶋市教育委員会

(共催) 鹿嶋教育会

鹿嶋市PTA連絡協議会

7/29(日)
10時～12時
入場無料

鹿嶋市教員研修機関
師範塾
百花繚乱の教育改革
百家争鳴の教育論
だから鹿嶋の教育はおもしろい。